08 総合病院 土浦協同病院

病院の概要

開設	1948年8月
開設者	茨城県厚生農業協同組合連合会
院長名	広岡　一信
病床数	800 床
標榜科（33科）	内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科 腎臓内科、血液内科、代謝・内分泌内科、 リウマチ科、脳神経内科、小児科、新生児科、 消化器外科、小児外科、脳神経外科、 心臓血管外科、血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、 整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、 眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、麻酔科、救急科、 病理診断科、放射線治療科、放射線診断科、 リハビリテーション科、人工透析内科、 歯科口腔外科
医師数	258人
指導医数	72人
研修医数	42人（基幹型30人、協力型12人）
研修医の主な出身大学	東京科学大学、筑波大学、東京女子医科大学、 香川大学、滋賀医科大学、順天堂大学、 鹿児島大学、福島県立医科大学、佐賀大学、 北海道大学、日本大学、新潟大学、弘前大学、 国際医療福祉大学、北里大学、熊本大学　他
外来患者数	1,557人/日
入院患者数	548人/日
時間外・休日労働時間上限の適用水準	A水準、B水準、C-1水準、C-2水準（2026年4月現在） ※臨床研修医は原則A水準となります

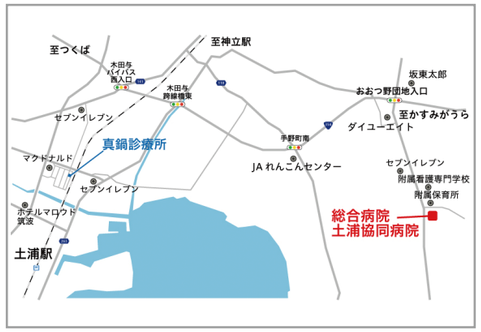
募集要項

応募資格	2027年3月国家試験合格見込者
採用人数	15名（予定）
試験日程	2026年8月頃（予定）
選考方法	面接試験・小論文
処遇	■身　　分：常勤医師 ■給　　与：1年次基本給30万円 その他諸手当等を含む年収約540万円 （時間外勤務手当は別途支給） 2年次基本給35万円 その他諸手当等を含む年収約705万円 （時間外勤務手当は別途支給） ■社会保険：有り ■宿　　舎：有り

応募・問合せ先

総合病院 土浦協同病院

〒300-0028　茨城県土浦市おおつ野4丁目1番1号
担当者：庶務課　大貫・田中
ＴＥＬ：０２９－８３０－３７１１
ＦＡＸ：０２９－８４６－３７２１
E-mail：rinken@tkgh.jp
ＵＲＬ：https://www.tkgh.jp/



■JR常磐線	土浦駅より	タクシー約12分 バス約25分
■常磐自動車道	土浦北ICより 桜土浦ICより	約15分 約25分

病院見学対応状況

■見学時間…随時（平日）
■対象…全学年
■宿泊…研修医宿舎に宿泊可能（無料）
※事前申込み必要
■問い合わせ先
担当者：担当者：庶務課　大貫・田中
TEL：029-830-3711
E-mail：rinken@tkgh.jp

育児支援等

当院では、女性医師支援対策として、妊娠・育児中の当直免除・時短勤務のほか、附属保育所では24時間年中無休で保育を行っており、キャリアを中断することなく、安心して研修・勤務することが可能です。その他、女性専用当直センターなど充実したアメニティーを有し、育児中のみならず、女性が安心して働ける環境が整っています。また、フォスタードクター制度など先輩医師に気兼ねなく相談できる体制作りに努めています。

研修プログラムの特色

○救命救急の医療から老人医療や在宅ケアなどを含む総合保健医療まで、幅広く実践している当院ならびに連携施設での２年間の臨床実習を通して基本的知識・技術・態度を修得し、病み・悩める人の全体像を捉える全人的医療を身につけることを目的とする。
○研修後、総合診療医あるいは専門医になるかの希望進路を勘案して、面談を通して研修プログラム内容を柔軟性をもって計画できる体制を準備している。

研修スケジュール例

当院では研修医の希望に合わせてプログラムを組むことができ、様々なパターンのプログラムを作成・研修できる。

・必修科目優先で研修する一例

	1クール	2クール	3クール	4クール	5クール	6クール	7クール	8クール	9クール	10クール	11クール	12クール	13クール
1年次	内科						外科		救急部門		自由選択		
2年次	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	救急科	自由選択							

・将来の専門分野をはじめに研修する一例（ex.小児・産婦人科希望の場合）

	1クール	2クール	3クール	4クール	5クール	6クール	7クール	8クール	9クール	10クール	11クール	12クール	13クール
1年次	小児科		産婦人科		救急部門		自由選択			内科			
2年次	地域医療	精神科	外科		内科		救急科	自由選択					

※８週のブロック研修期間中、４週を上限として、麻酔科研修を救急の研修期間とすることができる。　※一般外来４週以上を含む。
※１年次に１年間、茨城県立中央病院、ひたちなか総合病院、日立総合病院のいずれかでたすきがけ研修可能。選定あり。
※当院プログラムの詳細は、当院ＨＰをご確認ください。

専門研修の募集について

新専門医制度にて基幹施設として右記７診療科の専門研修プログラムを運用しています。
それぞれのプログラムでは、症例の豊富な当院での研修をベースに、連携施設の県内外の大学・病院をローテーションする充実した研修を用意しています。詳細は HP をご覧ください。
※７診療科以外は、筑波大学や東京科学大学の連携施設として研修をお受けしています。

募集診療科	選考方法
内科 小児科 外科 整形外科 産婦人科 脳外科 救急科	専攻医登録システムにて当院のプログラムに応募登録頂いたうえ、面接・小論文試験を実施。 各応募人数等については、HP を参照ください。

研修・認定施設一覧

詳細につきましては、当院ホームページをご参照ください。

病院からメッセージ

研修責任者
渡辺　章充　副院長

土浦協同病院での臨床研修をお勧めします。公募研修医 15名、東京科学大学・筑波大学の襷が数名ずつ、2学年合わせて約40名の臨床研修医が、土浦協同病院で豊かな熱い臨床研修をしています。彼らは、毎年、研修スタート時とは見違えるような、実力と自信を付けて、次のステップへ旅立っていきます。広い医療圏から様々な患者さんたちが来院し、その患者さんとの出会いが、研修医たちの臨床力・判断力・持続力と医療人の素養を高めてくれます。指導医は、東京科学大学・筑波大学を中心とする、教育熱心で臨床力の優れた医師たちです。看護師、薬剤師、リハビリテーション職、臨床検査技師、放射線技師、栄養士等のコメディカルも、研修の大きな味方です。土浦協同病院での臨床研修をお勧めします。見学にいらしてください。

研修医
今井　勇輝

当院の臨床研修では、地域の中核病院として多くの症例が集まり、幅広い症例を経験することができます。救急外来では積極的に研修医が初期診療に携わり、病棟でも多くの診療科のもとで多様な疾患を診ることができます。上級医の先生方の手厚い指導のもと、医師としての基本的な診療技能を身につけられ、それを生かす機会の多い、恵まれた環境だと実感しています。日々新しい学びがあり、それが明日の診療に繋がる、充実した日々を過ごしています。また2学年で 40人程度の研修医が在籍しており、相談し合い、切磋琢磨できる多くの仲間がいることも魅力です。是非見学にいらして、地域の急性期医療を担う当院の雰囲気を感じていただけたらと思います。